

単 独

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

2025 年度施行

オシopp川河川整備工事

網走市

特

記

仕

様

書

特記仕様書

- 20 一般事項
- 01 適用
- 01 共通仕様書

当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』（以下「土木工事共通仕様書」という。）に基づき施工すること。

- 02 土木工事積算基準等

- 1 当該工事の設計図書は、北海道建設部が制定した次の積算基準等に基づき作成している。
 - (1) 一般土木工事
「土木工事積算要領」、「土木工事積算基準」、「土木工事工種体系化の手引き」
 - (2) 漁港工事
「漁港関係工事積算基準」、「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - (3) 下水道工事
「土木工事積算要領（下水道編）」、「土木工事積算基準」、「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
- 2 「土木工事積算基準」及び「漁港関係工事積算基準」において定めている諸基準に基づき次のとおり扱っている。
 - (1) 機械施工と人力施工等の施工方法や区分は設計図面等から判断し、機械施工が困難である場合を除き、機械施工を標準として積算している。
 - (2) 特記仕様書等で別途明示している場合を除き、各基準において定めている標準工法・標準機種で積算している。
 - (3) 上記（１）（２）については、受注者の任意施工を拘束するものではない。
ただし、現場条件等がこれにより難しい場合には、必要に応じて設計変更する。
- 3 「土木工事工種体系化の手引き」、「漁港関係工事工種体系化の手引き」及び「下水道工事工種体系化の手引き」において定めている事項を、設計図書の規格・摘要欄に明示しているが現場条件等に差異が生じた場合には、設計変更の対象とする。
- 4 当該工事の数量算出書は、北海道建設部が制定した次の土木工事数量算出要領等に基づき作成している。
 - (1) 一般土木工事
「土木工事数量算出要領」
 - (2) 漁港工事
「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - (3) 下水道工事
「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

特記仕様書

03 概数

- 1 「概数として扱う数量一覧表」に示した数量は概数である。概数として扱う事項の施工に当たっては、施工後でなければ数量の確認ができない場合を除き、現地調査終了後速やかに工事監督員と協議し、数量の確定を行い着手すること。
- 2 概数の確定により数量の変更が生じた場合には、設計変更により処理する。
なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。
- 3 「概数として扱う数量一覧表」で示した仮設工の工事数量は、標準的な工法により算出したものであるため、取り合い等によって新たに必要となる項目についても概数として扱う場合がある。
- 4 当該工事において、設計変更図書の作成（設計変更図面の作成及び工事数量の算出）を受注者に行わせることがある。
- 5 当該工事のうち交通誘導警備員数は、受注者より提出された工程管理（ネットワーク等）を基に工事監督員と協議して数量を確定する。
- 6 当該工事の、河川土工、法覆護岸工、法面工、仮設工において概数による発注であるため、必ず現地測量等を行い数量を確定させてから施工すること。

25 工事用道路関係

02 仮設道路の設置

10 工事用道路における敷鉄板の計上について

工事用道路の構造については、敷鉄板を使用することとしている。なお、現場条件等により、これによりがたい場合は別途協議のうえ、設計変更を行う。

27 建設副産物・廃棄物関係

01 発生土の工事間利用・仮置条件

01 発生土の搬出先

当該工事の発生土は、大曲湖畔園地（片道運搬距離12km）に搬出すること。

05 副産物・廃棄物の処理条件

02 特定建設資材廃棄物の処理条件

特記仕様書

分別解体等によって発生する特定建設資材廃棄物（コンクリート塊、発生木材、アスファルト・コンクリート塊）は、次のとおり再資源化等を実施することとするが、受注者において適正な処理施設を選定し、施工計画書に建設廃棄物における適正処理計画について記載すること。

また、処分場所については積算上の条件明示であり、処分場所を指定するものではない。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出の上、工事監督員と協議すること。

1 コンクリート塊

- (1) 処分場所 : 株式会社ナカジマ(網走市字鱒浦78-4)
- (2) 運搬距離 : 片道運搬距離3.3km以下

2 アスファルト塊

- (1) 処分場所 : 道路工業株式会社 美幌アスコン(美幌町稲美203-5)
- (2) 運搬距離 : 片道運搬距離60km以下

3 発生木材

- (1) 処分場所 : 株式会社WIND-SMILE(網走市能取港町4丁目2-3)
- (2) 運搬距離 : 片道運搬距離20km以下

4 発生木材(抜根物)

- (1) 処分場所 : 有限会社伊藤産業(網走市字藻琴35)
- (2) 運搬距離 : 片道運搬距離9.5km以下

- 30 その他
- 18 その他
- 01 設計図書に明示のない取扱い

設計図書に定めのない事象が生じた場合は、工事監督員と別途協議をすることとし、必要に応じて設計変更を行う。

工事施工成績評定(試行)について

特記仕様書

1. 本取組は、公共工事の品質確保の推進に関する法律（平成17年制定）、令和元年改正）に基づき
価格と品質で総合的に優れた工事目的物の調達を行うため、令和8年度以降の導入に向けての試行である。
2. 当該工事において「工事施工成績評価」の試行を行うかについては監督員との初回打ち合わせに指示する。
合冊工事を全て対象とするかも協議のうえ、指示する。
3. 「工事施工成績評価」の試行を行う工事については、監督員から工事成績評価の施工プロセスチェック項目について実施状況の確認があった場合、速やかに対応すること。
4. 「工事施工成績評価」の試行について、受注者を対象としたアンケート調査に協力するものとする。
アンケート用紙については、監督員から提供する。